

【茶】の【長雨・日照不足】対策について

<6～9月>

農業経営支援課

(1) 予想される被害状況

- ・長雨により防除できなかった茶園を中心に、二～三番茶での病害虫による荒茶品質低下。
- ・雨葉による荒茶品質の低下。
- ・摘採遅れによる荒茶品質の低下。
- ・加工時の燃料使用量増加による経費増。
- ・二～三番茶摘採後の病害虫被害拡大。
- ・排水不良園では根部の湿害による樹勢低下。

(2) 事前対策

- ・二～三番茶摘採後は、天気の回復を見計らい速やかに防除を行う。
- ・排水不良な茶園では、ほ場周囲に明渠(排水溝)を設け滞水を速やかに流去させる。

(3) 事後対策

- ・秋芽萌芽以降は地区栽培暦に基づき適期防除を行う。
- ・樹勢低下が予想される園では、9月に液肥を散布し樹勢回復と秋芽の充実を図る。